

放射能測定調査

渡辺利明

1. 目的

アメリカの原子力軍艦が、我が国に寄港することについて、日本政府が受諾したのにもない、水産庁は関係各省庁と連絡して寄港地周辺の海産生物の放射能調査を実施している。この調査の一環として東海区水産研究所は、沖縄県のホワイトビーチ周辺海域（金武・中城湾）の海産生物放射能調査を実施している。沖縄県水試は、東海区水産研究所より委託されてその調査の一部を実施している。

2. 調査項目

金武・中城湾において、年4回魚類、軟体動物、ナマコ類、海藻類を採取または購入し、運搬に必要な全処理を行う。

3. 調査結果の概要

表-1 に送付試料の内訳を示した。なお東海区水産研究所での測定結果については、農林水産省関係放射能調査研究年報（農林水産技術会議事務局）に報告されている。

表-1 送付資料の内訳

	1987. 4. 15	1987. 8. 24	1987. 10. 30	1988. 1. 19
魚 類	シモフリアイゴ (6. 0)	ハゲブダイ他 (5. 3)	ハゲブダイ他 (5. 4)	シモフリアイゴ (5. 0)
〃	モンツキアカヒメジ (5. 0)	モンツキアカヒメジ他 (4. 4)	コバンヒメジ他 (3. 8)	ヒメジ類 (3. 3)
〃	タチウオ (5. 6)	タチウオ (4. 8)	タチウオ (6. 4)	タチウオ (5. 7)
軟体動物	ワモンダコ (4. 9)	ワモンダコ (6. 2)	ヒメジャコ (20. 0)	ワモンダコ (6. 1)
ナマコ類	ニセクロナマコ (6. 0)	ニセクロナマコ (7. 5)	ニセクロナマコ (4. 4)	ニセクロナマコ (3. 3)
海 藻	ホンダワラ類 (0. 7)	ホンダワラ類 (0. 9)	シマオウギ (1. 3)	シマオウギ (0. 7)

(kg)